

お元気ですか

南 恵子

です

ニュースを読んでご
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

品川区奨学金 改悪 自公民無み賛成 共反対

貸付対象を保護者にして返済猶予をなくす

第3回定例会で、区は奨学金の貸付を改悪する条例を提出。自民・公明・民主・無所属ク・みんなの会が賛成、日本共産党は反対しました。奨学金は本人に貸し付けるものですが、入学準備金の貸し付け対象を保護者に変更するなど内容は改悪。11月1日より施行になりましたので報告します。

区の奨学金貸付の「改正」内容

- ①公立高校の授業料が無償化されている間は、在学資金の貸付を停止になる。私立高校は月額2万8千円を1万5千円へ減額。
- ②入学準備金の貸付対象を、奨学生から保護者に変更。返済期間は、今までは卒業後1年間据え置きで15年返済でしたが、「改正」後は入学した年度を含めて3年以内、在学中に返済することになる。
- ③都の奨学金と併用は不可。

品川区は、今年4月に国立公立高校の授業料無償化と私立高校の負担軽減をし

たことから、区の奨学金制度を改悪。上の枠内に変更した内容を

紹介しましたが、ひどいことがわかれると思います。
在学中に必要な費用は学費だけでない

公立高校の授業料は無償になったものの、交通費、教科書や参考書代、クラブ活動費などさまざまな費用がかかります。

区は、公立高校は授業料が無償になるからということ、在学資金の貸付を廃止にしました。しかし現実的にはさまざまな負担があるのですから、まったくゼロにするのは冷たすぎます。



品川区奨学金制度の新旧対照表 (委員会資料より作成)

		改定前	改定後 (今年11月1日施行)
奨学金の種類	在学資金貸付	公立 月額13,000円	0円 (公立高校授業料無料期間のみ停止)
		私立 月額28,000円	月額15,000円に減額 (高校就学支援金実施期間のみ減額)
	入学準備金	公立 7万円 私立 20万円	貸付先を奨学生本人を 保護者へ変更(貸付額は同じ)
返済期間	在学資金	貸付終了後(卒業後)、1年間の据え置き期間を経て、15年間の均等分割返済	貸付終了後(卒業後)、直ちに15年以内
	入学準備金		入学年度を含めて3年間以内(在学中)
その他	返済方法	納入通知書	原則口座引落
	都奨学金制度との関係	都制度と並立型	都制度の補完型(並立不可)

奨学金は「本人に貸し付ける」が原則なのに保護者に変更

奨学金は、元々本人に貸し付け、就職して返済するといふ考え方で、家庭の経済力如何で修学できなくなるのを防ぐためです。

ところが、区は、入学するときに必要な入学準備金の貸付は本人ではなく保護者に対象を変えました。そして返済方法も変えました。

今までは卒業後、1年間据え置いてから返済が始まりましたが、据え置きがなくなり、在学中に返済を終わらせるよう返済期間を3年間としたのです。これは、返済の焦げ付きをなくすためです。

しかし、経済不況が続いているときに利用者に不利にな


るような制度に変えるのは賛成できません。区民生活と子どもの修学意欲を支援することこそ区のとるべき姿勢ではないでしょうか。改悪は許せません。

区が昨年度に貸し付けた奨学金額は4000万円ですが、区の財政力をみると十分にまかなえる額です。安心して暮らせる、区民生活を支える区政づくりに頑張ります。

ハ潮 平和のつどい

12月3日(土)
pm6:30~

ハ潮地域センター
レクホールにて



生活・雇用・子どもと

連絡先

教育など何でもお気軽にご相談ください

南恵子区議会議員 電話(3790)1523